

ほほえみ

題字は、ご利用者のS・K様の自筆です

— 第57号 —



表紙は、8月6日に月山高原牧場にドライブに行った時の写真です。天候にも恵まれ、最高の笑顔です！



発行



社会福祉法人 **けやき**

特別養護老人ホーム
ユニット型地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護施設
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
ホームヘルプステーション

なの花荘

〒997-1301

山形県東田川郡三川町大字横山字堤189番地2

TEL 0235(66)4831 FAX 0235(66)4882

ホームページ <http://www.nanohanaso.or.jp>

発行責任者 本 多 一 明

発行日 平成 26 年 10 月 15 日

印刷 北星印刷株式会社

今年度から始めたいクラブ活動の紹介をします！

ご詠歌クラブ

(第1月曜日)

ご家族に、以前はどのような生活をされていたかを聞いた際に、「ご詠歌などの集まりには熱心に通っていた」と話された方がいました。そこで、昔から慣れ親しんだご詠歌に再び取り組んでいただこうと始めたのが、「なの花ご詠歌会」の始まりです。

8月の孟蘭盆会には、活動の成果の発表も兼ね、盆供養のご詠歌をあげました。来年に向け、より一層練習を頑張っています。



【講師より】

さすがが昔取った杵柄。皆さん思った以上に覚えておられて、字は忘れてしまっても、節は覚えていて、隣で次の詞を教えたり少し手助けすると、ほとんど思い出してくるようでした。ご詠歌は「子守唄」のように、唱える心が穏やかになる効果もあるそうです。

習字クラブ

(第2・4月曜日)

各回定員6名で、月2回開催しています。月毎のお題3つの中から書きたい字を自分で選んで、一人ずつ課題に取り組んでいます。「筆を持つのは学生の時以来」という方もいます。出来上がった作品は、今後作品展で発表していきたいと思っています。



【講師より】

書くことが好きな方が参加してくれていると感じます。皆さん周りに気を遣わず、自分の字で表現しています。以前書き方のコツを教えたことはありましたが、指導するといふよりも、その人のいい面を褒めるようにしています。書く喜びが、気持ちの上で活力になってくれたら嬉しいです。

音楽クラブ

(第3月曜日)

講師の渡部先生のピアノ演奏に合わせ、懐メロ(若い職員にはちょっと聞き慣れない?)を歌います。普段は声が出ない方も、ここぞとばかりに大きな声が出ます。今年の夏祭りでは、音楽クラブから選ばれた歌自慢さんがステージに立ちました。入居者様にとって、親しみやすい渡部先生に会うのも楽しみの一つとなっているようです。



【講師より】

入居者の方が若い頃に歌ったであろう歌謡曲等をインターネット等で調べて参加しています。皆さん、知っている歌だと顔が違います。「懐かしい」と思った時の嬉しそうな表情を見ると、こちらも嬉しくなります。

敬老会

三川町のふれあい館にて、9月24日に入居者様のご長寿をお祝いする、敬老会を開催しました。特養の入居者様とユニットの入居者様、またそのご家族様、ご来賓のご参加のもと、今年度も盛大に行われました。



今年は101歳以上の長寿の方が2名、百寿2名、白寿1名、米寿5名、傘寿1名、喜寿1名の方がそれぞれ寿賀祝品の贈呈を受けられ、ご家族やご来賓と共に入居者様の健やかな長寿を願いを込めてお祝いしました。
 Good for様のオカリナ演奏と、みかわ幼稚ライオン組の園児によるとても可愛らしい歌や踊りが披露され、入居者様、ご家族の皆様も笑顔がこぼれ、手拍子をしたり、一緒に歌を口ずさんだりとても楽しんでいらつしやいました。
 乾杯した後は、ご出席いただいたご家族の皆様とともに会食して頂き、おいしい食事に舌鼓を打ちました。
 入居者様の健やかな笑顔溢れる敬老会となりました。



ご参加いただいたご家族より

母が入居してから早くも二年が過ぎようとしています。八年前、発病し入院しました。その医院からは、「在宅介護は絶対に無理」と言われ、退院後は施設の入所を勧められました。でも退院後、家での介護を希望していた私に、担当のケアマネージャーさんはとても親身になって考えて下さいました。

おかげでなんとか家に連れて帰ることが出来ました。毎日手探りの介護でしたが、困ったことが起きると、その都度、的確に対応して下さいました。

「介護は怒ると負け」と言われておりますが、いつも私は負け続けています。家ではたたくさんの薬を使いながら何とか介護していましたが、現在は薬のちからも借りず、穏やかに過ごしている母を見て安心していきます。職員の皆様にはとても感謝しております。今後も宜しくお願い致します。

入居者家族代表 佐藤茂子様より



ショートステイだより

中庭にあるショートステイの畑から、こんなに大きな「夕顔」が獲れました。収穫した夕顔は厨房で調理してもらい、利用者様の夕食で「夕顔のけんちゃん」にして食べて頂きました。「おいしい。」と好評でした。



余暇活動の時間には、お花紙を丸めて壁画作りをしています。来年の干支の『羊』の絵をかたどり、毎日少しずつ進めています。出来上がりが楽しみです。



医務室だより



皆さん、「看取り」とはどんなものかご存知ですか？

最近をよく耳にするようになり、自分なりのイメージはあると思いますが、実際はその捉え方には個人差があり、「看取り」の意味する事がどんなものなのか本当のところはあまりよくわかっていないのが現実だと思います。いざ大切な家族が老衰で食事もとれず衰弱していく姿を目の当たりにすると、動揺してしまうご家族が多いのも事実です。

そんな時、看取りとはどんなものか、どんな経過をたどっていくのかを理解できたなら、「老い」を受け入れて穏やかな気持ちで最期の時まで見守っていけるのではないのでしょうか。そんな思いから、なの花荘では対象となる方のご家族に向けて「これからの幸せな最期の迎え方」というパンフレットを作成し、今年の4月から活用を始めた。ご家族からは「ただ口で説明されるよりもわかりやすい」との声もいただいています。



このパンフレットが少しでも皆様のお役に立てたら幸いです。

在宅部門

家族交流会

去る、7月19日、なの花荘在宅部門の家族交流会を開催しました。今回も、デイサービスセンター・ホームヘルパーステーション・居宅介護支援事業所の合同で行いました。

今回は、12名の方の参加を頂きました。メーカーの協力も得る等して、多種多様になってきている介護食についての勉強会を行いました。色々な介護食を試食して頂くと、参加者からは「軟らかく、味も良い」となかなか好評でした。又、管理栄養士からはトロミを利用しての作り方も紹介され、参加者の方々は興味深げに見学されました。その後の交流会では、介護に関する悩みや現状を話し合う等の情報交換を行いました。



新人職員紹介

- ★質問
- ①趣味・特技
- ②好きな言葉
- ③入社しての意気込み



高山太志 (鶴岡市在住)

- ①バイク・剣道・空手
- ②臥薪嘗胆
- ③仕事に早く慣れるように頑張りたいです。



福井克弘 (酒田市在住)

- ①温泉・ドライブ・パチンコ
- ②ありがとう
- ③利用者様に寄り添った介護を心掛けて頑張りたいと思います。

野黨にささえられて

石栗恵理様、本多慧見様、渡部佳子様、五十嵐環様、榎木良子様、菅原峰様、齋藤早穂様、佐々木重珠香様、河野灯様、佐藤友栄様、佐藤真子様、榎木宗雄様、五十嵐智春様、若生健様、植木茂子様、五十嵐猛夫様、工藤新士様、齋藤正毅様、上野元芳様、上野千晶様、齋藤成也様、藤原稔様、佐藤恒行様、高橋すみ子様、渡邊美代子様、佐藤和子様、佐藤竹子様、石川幸様、渡辺彦市様、横山上町内会様、横山下町内会様、三川町社会福祉協議会様、梅津建築設計事務所様、ダルマ薬局様、鈴木美重子様、上野妙子様、本間美紀様、あゆみの会様、つくしの会様、傾聴ボランティア様、あざみ会様、理容組合鶴岡支部三川ブロック様、新生カラオケ愛好会様、三川町役場女性部様、三川町保健委員協議会押切地区様、あすなろ歌謡会様、押切小学校三年生様、三川町シルバー人材センター様、横山小学校伝承クラブ様、鼓粋様、Good for様、特別養護老人ホームなの花荘家族会「睦会」様 大勢の方々のご支援・ご協力に感謝いたします。

企品の奇贈者・ボランティア御芳名

平成二十八年六月・九月分(国不刊)